

# 文芸

## 俳句

農業の一年生や糸とんぼ

伊藤 敬子

蝉しぐれ祭囃子と競いつつ

今関満喜子

汗と雨濡れて郡上の踊りかな

魚地 照子

廃絶を祈る列島原爆忌

鹿子木小夜子

雲の峰一望千里観覧車

加瀬 俊昭

応援の声まで日焼して帰る

川島 通則

病葉の一つ舞ひ込む朝かな

向後 寛

高校野球汗と涙の未来像

越川せつ子

石投げて水面が笑ふ夏休み

小松 藤男

風鈴が風にささやく昼下り

佐瀬 輝夫

その奥に衛星回り鱗雲

椎名万里子

いわし雲空が静かに動きをり

鈴木とし子

大海を群れるが如く鱗雲

土屋美枝子

空の果て浄土のありや鱗雲

土屋 義昭

我が心無となる時や星月夜

戸村 静華

川の字に寝ぶくる敷いて星月夜

西崎さち子

夏掛を足で丸めて目覚めけり

早川 勇

起きてすぐ水着になつて待ちをると

藤田 雅夫

台風の去りたる庭にあぶら蟬

七日の生を全うせしか

浅野 榮子

夏休みの宿題終へしと言ふ孫の

いつもの日より声の弾みぬ

押尾 輝子

パンプスに靴下を履く流行に

昭和の頃が見え隠れする

椎名美枝子

八十路なる友の舞いたる黒田節

扇子持つ手がびしりと決まる

加瀬 弘子

稲刈の条件けふはとどのふや

コンバイン出で庭先を行く

青木 秀子

好みたる線香花火を点すとき

亡き夫見ませ天を降り来て

田崎 尚美

門先に線香点し帰り来る

早帰り来よ夫を待ちをり

鈴木まさ子

来る秋を告げるやふに鯛は

か細き声に鳴き始めたり

芹川 初子

リオ五輪の内村選手鉄棒の

着地瞬間今も眼にあり

水須 俊

何かしら言葉欲しきか友達は

車椅子から吾が手を握る

斉藤つね子

## 短歌

鱗雲原野に初秋の風ひびき

綿と見違ふ蕎麦の花群れ

越川 義則

散水の小さき虹などうれしかり

土用の小庭に幸ある朝

高梨 キヨ

美しく五ヶ所より上ぐ大花火

沼に響入る子等の歓声

内藤 くに

.....

台風の風は出窓をたたき打ち

抜けさせなきを怒りあるなり

西山満里子

## 作品展

### ◎町民会館ミニギャラリー

10月 涼風生け花クラブ  
11月 展示なし

### ◎文化会館ロビー展

10月 俳句会  
生け花クラブ  
11月 アートクレイクラブ

### ◎銚子商工信用組合展

10月 展示なし  
11月 展示なし



## 随想誌「地下水」の原稿を募集

内容 日常生活での体験や感想、随想、論説、解説等で題材は自由です。

文章 ①原則として口語体とし、常用漢字・現代仮名遣いとします。  
②用紙は、所定の原稿用紙またはパソコン印刷でも可能です。  
③用筆は、黒または青ボールペンか万年筆で、文章は1行24文字、23行とします。  
※匿名はお断りします。

応募期限 12月16日(金)

※ご応募いただいた原稿は、原則返却しません。すでに発表したものはお断りします。また、著作権等の侵害にならないようご注意ください。

☎社会文化課生涯学習班

☎84-1358

## ◎町民ギャラリー

### ◎企画展 横芝光町の石仏展

町内の道端には、主に江戸時代に地区の信仰に基づいて建てられた石仏が千基以上あり、町歴史口マン研究会と社会文化課で10年以上にわたり調査してきました。その成果を写真や複製を交えて発表しますので、ぜひお越しください。

とき 10月8日(土)~12月18日(日)  
午前9時30分~午後5時30分

ところ 図書館2階 町民ギャラリー

